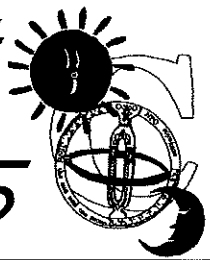


KSKQそよかぜ通信



E-mail: minoh-soyokaze@song.ocn.ne.jp

NO. 205

～振り返ると～

今年も残すところあと、一月足らずになりました。

振り返ってみると色々出来事があった年でしたね。海外では、2025年1月20日にアメリカのドナルド・トランプ大統領が2度目の大統領に就任されました。日本の政治は、石破内閣から高市内閣に代わり、日本史上初の女性内閣総理大臣に、任命されました。

大阪では、大阪万博が開催されたことは、嬉しいことでした。

ですが、年々気候が変わって、6月から夏のような日々が多くなり、10月の末近くまで夏日が続きました。色々な生産物に影響もありました。

米不足はその一つでしたね。米不足でコメの価格が高騰して本当に困りました。米好きの私は、一時期、米を探しに、娘の車の運転の練習をかねて、安くて美味しいコメを探しにそして、安い食材を手に入れるため、近畿地方の「道の駅」巡りをしました。

4月ごろは、滋賀県の「道の駅」で、スタンプラリーなどもあり、一日で数か所を回りました。奈良県の「道の駅」の近くでは、障害者の施設が経営している食堂に入って牛丼を食べたりもしました。とても美味しかったですよ。最近は和歌山県の「道の駅」で南部梅博物館や備長炭博物館など。ご飯といっしょに食べたら梅ぼしは最高ですね。

その後も物価高騰により多くの食材などが高騰化され、パンハウスワークランドのパン・クッキーも値上げをせざるを得ない状態になり、値上げをさせていただきました。にもかかわらず、その後も材料費の値上がりは治まらず、大変です。そんな状況の中みなさまにできるだけ値段を押さえて、おいしいパンをお届けしようと、みんなで何とか、頑張っている状態です。

そよかぜの家は、毎年新しい仕事にチャレンジをしています。今年は、タオル折り作業をしています。

みんなで頑張っている色んな活動に取り組んでいますが、物価高騰による、食べ物の値上がりは、コンビニのお弁当やおにぎりなども、値上げされ、障害者の生活が大変な状態になっています。

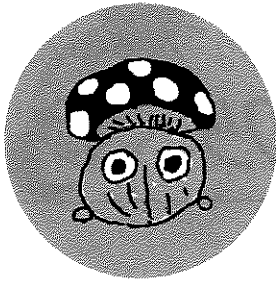
同じものでも、20円～30円高くなって大変です。でも、食べないと活動できませんし…。本当に途方に暮れてしまいますね。

そんな中でも、これまでずっと、私たちの活動にご理解とご協力いただいたみなさま、誠にありがとうございます。スタッフ一同大変感謝しています。

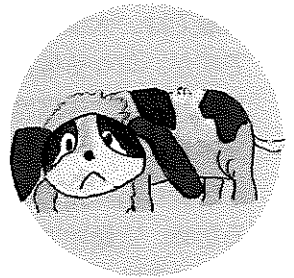
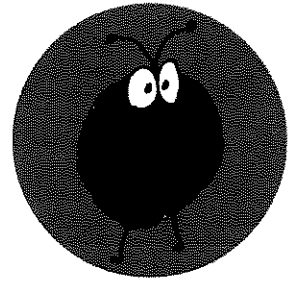
これからもよろしくお願い致します。



そよかぜの家 山口 進



～あきらめないで～



急に寒くなってきましたね。ええっと、10月終わりごろから、急に寒くなって…。朝晩の冷え込みと日中の寒暖差で身体の不バランスが崩れてしまつて、体調不良になってしまう人もいると思います。くれぐれもご自愛ください。

NHKの朝の連続テレビ小説「あんばん」がおわり、「あんばん」ロスになつてしまつていた私でしたが、新しく始まつた「ばけぱけ」に早くも魅了されています。いつもなら、最終回を迎える少し前から次の朝ドラの情報を知つていて、新しいドラマへの期待でワクワクする気持ちと「終わっちゃうのぉ」という寂しい気持ちがごちゃ混ぜになつていますが、今回の朝ドラについては、最終回の直前くらいまで、次に始まる朝ドラの情報を知らなかったのです。余計に『あんばん』ロスになつてしまつたのかなあ…。「あんばん」はよかったですものね。本当に良いドラマでした。

新しく始まつた「ばけぱけ」ですが、

小泉八雲とその妻セツさんがモデルということ。小泉八雲といえば「怪談」ですよ。恐がりの私は、「怪談」と聞いただけで後ずさりしてしまつような感じです。小泉八雲の「怪談」は、耳なし芳一や雪女などがあります。恐いです。とっても怖いお話ではありませんが、恐い、恐ろしい話というより「人情話」に近いような気がします。幼いときには、恐い恐いが先に立つて解からなかったのですが、幽霊、おばけが出て呪われたり、おどろおどろしく人を脅かして何か人に危害を加えるということよりも、(そういつたことは、あるにはあるのですが…)それ以上はその奥に潜む情感や悲哀のようなものを「怪談」は語っているように、伝えていくように感じています。(すべてのお話を読んだわけではないので、解かってないなあと思われるかもしれませんが…)あ、また、ちよつと脱線していますね。(ちよつとだけ…?)

新しい?朝の連続テレビ小説「ばけぱけ」ですが、主題歌がとってもいいんです。心のひだに沁みていくっていか?しくん…。ちよつと違つか!でも…。メロディもすてきで、歌詞もとてもよくつて。本当に、本当に心の隙間とか、ひだとか、に沁み

♪毎日、難儀なことばかり♪で始まるこの唄は、♪落ち込まないで、諦めないで、君の隣歩くから、今夜も散歩しましょうか。♪で終わります。

毎日難儀なことばかり…。その言い回しが、表現がなんとも、独特な感じがしています。とても切実でもあり、しんどくてたまらなくてどうしようもないよあつていう感じにもなるし、毎日毎日、しんどくてどうしようもない投げ出してしまいたくなるような日々だけど、そんなのは「ひよい」つて飛び越えてやるつて言っている感じもするのです。

悲しくて、つらくて、しんどくて、逃げ場がないような毎日だけど、日々の生活は大切だし、ふとしたところに、ふとしたことに嬉しさや喜びのようなものを感じることもあつて、大切な人(たち)と寄り添いあつて暮らしを紡いでいるうちに、過ぎていくうちに知らないうちに日々を耕して、毎日を進んでいけるんだよ。つて、柔らかく、柔らかく包み込むように歌ってくれているように思えるのです。

桂福点さんのお話を思い出します。何年前の人権フォーラムの障害者分科会の講師でした。福点さんのことは、その時初めて知りました。素敵な話でした。以前の「そよかぜ通信」でも書

いた記憶があります。寝たきり状態の人で、その人が自分は「何にもできない。」と悲しんでいることがあったなら、その人の周りにいる人は、その人に言っておいてください。「何もできない。」と思っておくことはいいんだ。あなたがそこに生きていてるだけであなただけ、社会を耕しているのですから。」と。

この人が、暮らしていくために、この人が、生活をしていくために何が必要か？どうしていけばいいのか？と考える人が、必ずいて、それを実行しようとしていく人がいる。そのことで社会が耕されていくのだから。」というようにことを言っていたのです。すごくないですか！とても素敵なことだと思っただけでも感動したんです。

何もできない…。と感じる人たちがいたとしても、そんな人は、そんなことは、絶対にありえないことだと思えます。何もできないなんてことは絶対にない。どんな状況にある人だって、どんなものだって、ただ、そこにいることだけでも、自分以外のものに、人たちに影響しているんだと思うのです。影響しあって、よりよいものを作り上げていくのです。

ハンバード・ハンバードの「笑ったリ転んだリ」(ばけばけの主題歌です

が…)は、あなたの今が、つらくても、毎日がんばり状態だとしても、日々の中にはよいことが見え隠れして、だれかと寄り添いあいながら日々を耕して生活することで、日常は進んでいくんだよ。心配いらないよ。あなたはあなたがよくよく考えて、よいと思う道を選んで進んでいけばいいんだよ。って、そんなふうに歌ってくれているように感じているのです。

障害を持つ人たちの置かれている現実、私が真面のこの障害者運動(障害者運動って表現するとお堅くて、ひいてしましますか？でも、でも…ね。)に出逢って、大好きになっておんぼろ(ごめんね)だったけど、いっぱい、いっぱいキラキラの希望があふれていた40年くらい前のあの頃とあんまり変わっていないなあなんて、思うことが最近ありました。

当事者にとっては足りないところばかりだと思っただけ、ちよつとずつだけれど、制度的なものは整備されてきているのかもしれないです。だけれど、だけれどね。表面的には、制度ができたことで暮らしやすくなっていることもあるのかもですが、根本的な部分は、根っこにある部分は何も(言いすぎですか？)変わっていないんじゃないかな？なんて考えてしまします。

40年前のおんぼろだったあの頃、障害者を取り巻く状況が劣悪で、一寸先は闇だというような、あの時代。思いを共にできる人たちが集まって、寄り添って、ポリシーを語り合い、時にはぶつかり、時には笑い、そうやってともに暮らしを紡ぎ、互いの人格を尊重して活動していたんです。酷いこともあったろうけど、がちがちに制度に縛られているなんてこともなく、仲間と一緒に紡ぐ日常にキラキラする希望がありました。あの頃につかんだ希望の光もなんとなくすんできている自分を感じています。あの頃につかんだ私自身の宝物がぼろぼろとこぼれ落ちていくような思いにとらわれることがあります。「ばけばけ」はそんなときに始まりました。オープンニングが流れて…。

♪落ち込まないでー諦めないでー君のとなり歩くから。今夜も散歩しましょうか。♪って。そう、落ち込まずに、そして、あきらめずに、大切にしながら、ちやあいけないこと、大切にしたいことを大切な人たちと一緒に紡いでいきたいと願っています。

今年、最後の「そよかぜ通信」です。一年間そよかぜの家の活動を支えてくださったみなさま、本当にありがとうございました。

今年も、私たちは、2026年そよかぜの家 オリジナルカレンダー「3匹のハチの子はつちんの大冒険」を作りました。今日の暮らしにつかれたひと、今日がたのしかったひとにとっても、このカレンダーをふと、見ることで、落ち込まないで、あきらめないで、君のとなり歩くから♪と言った「笑ったリ転んだリ」の唄のように、あしたからもあるいていこう、大切な人たちとあきらめずに日常を紡いでいこうって思ってもらえるような、ささやかだけれど力が湧いてくる、そんなカレンダーができあがりました。(だと、私は思っています。)

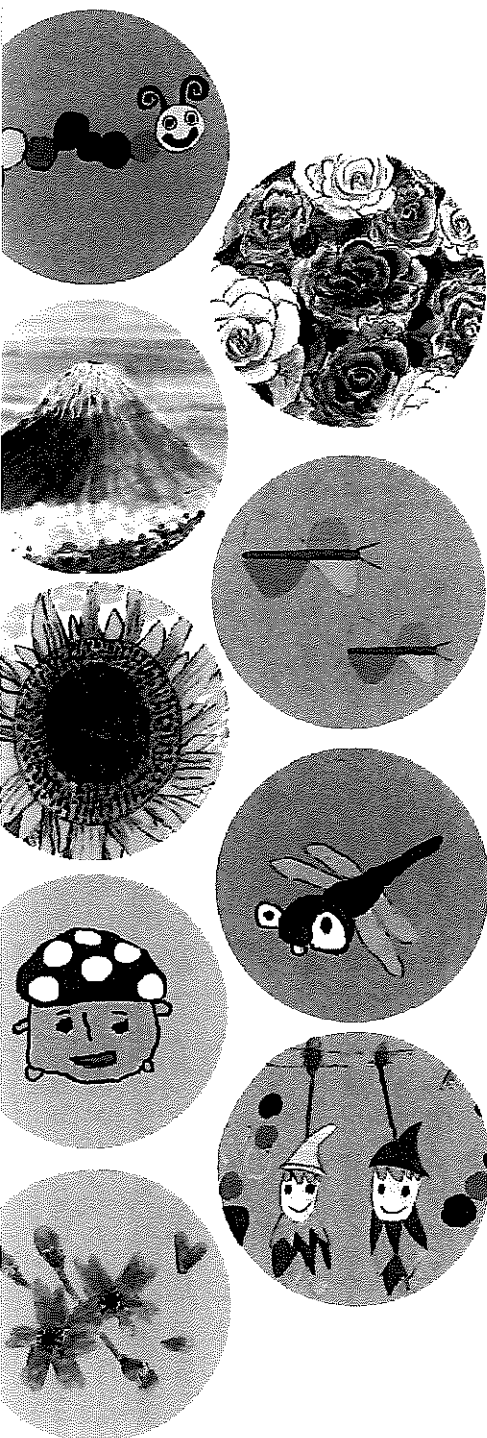
大切な誰かさんたちと自分とは違う様々な命とかかわりながら、日々を耕す「はつちんたち」をどうぞ見てください。2026年そよかぜの家オリジナルカレンダーをどうぞよろしく願います。

そして、また繰り返しになりますが、支えてくださったみなさま、本当にありがとうございます。今後ともよろしく願います。

2025年11月13日

そよかぜの家 三枝有紀

本税込
¥880



そよかぜの家
2026年



3匹のハチの子
はっちんの大冒険



オリジナルカレンダー
ORIGINAL CALENDAR



《表紙》 ブルーバードオブハッピーネス

～見上げる、空の向こうに～

【1月・2月】 はっちんと葉ボタンのお花畑

～とってもきれいだけど・・・へんだな、お花じゃないんだけど、いいよね、綺麗がきつとおもしろいよ。～

【3月・4月】 朝焼けの富士山、はっちんのお花見

～おはよう朝一睡に見上げる富士山と咲きほこる様、特等席だね。～

【5月・6月】 虫たちとチューリップとはっちん

～あととりできれいだな、みんな集まれ、バーテンようぜ。～

【7月・8月】 ひまわり畑でひとやすみ、はっちんの休息

～あの山の向こうに何があるのかな？ひまわりって、太陽みたい、ボカボカで安心だね。～

【9月・10月】 きこの森のコンサート

～飛び入り参加のはっちん、あれあれ、音が通うぞ！気にしないであっちゃん。～

【11月・12月】 銀世界のはっちん

～一面の銀世界、寒い、さむい！みんな、こっちおいでよ、ふかふかで暖かいよ。～

特定非営利活動法人そよかぜ

飲食販売支援B型事業所 そよかぜの家

〒562-0043 大阪府東淀川区花井3丁目8-2 両山館江口ビルディング103

☎072-722-6161 Fax072-722-4876

<http://nposoyokaze.org/> mail: minoh-soyokaze@song.ocn.ne.jp

障害者の働く

パンハウス・ワークランド

<http://panhouse-workland.org/>

そよかぜの家072-722-6161

W297 mm × H620 mm

オールカラー 7枚つづり

切り取り線に沿って切って頂くと上部月の次の月が表示されます

2026

1



睦月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2026

2



如月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2026

3



弥生

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2026

4



卯月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2026

5



辰月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2026

6



巳月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2026

7



午月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2026

8



未月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2026

9



申月

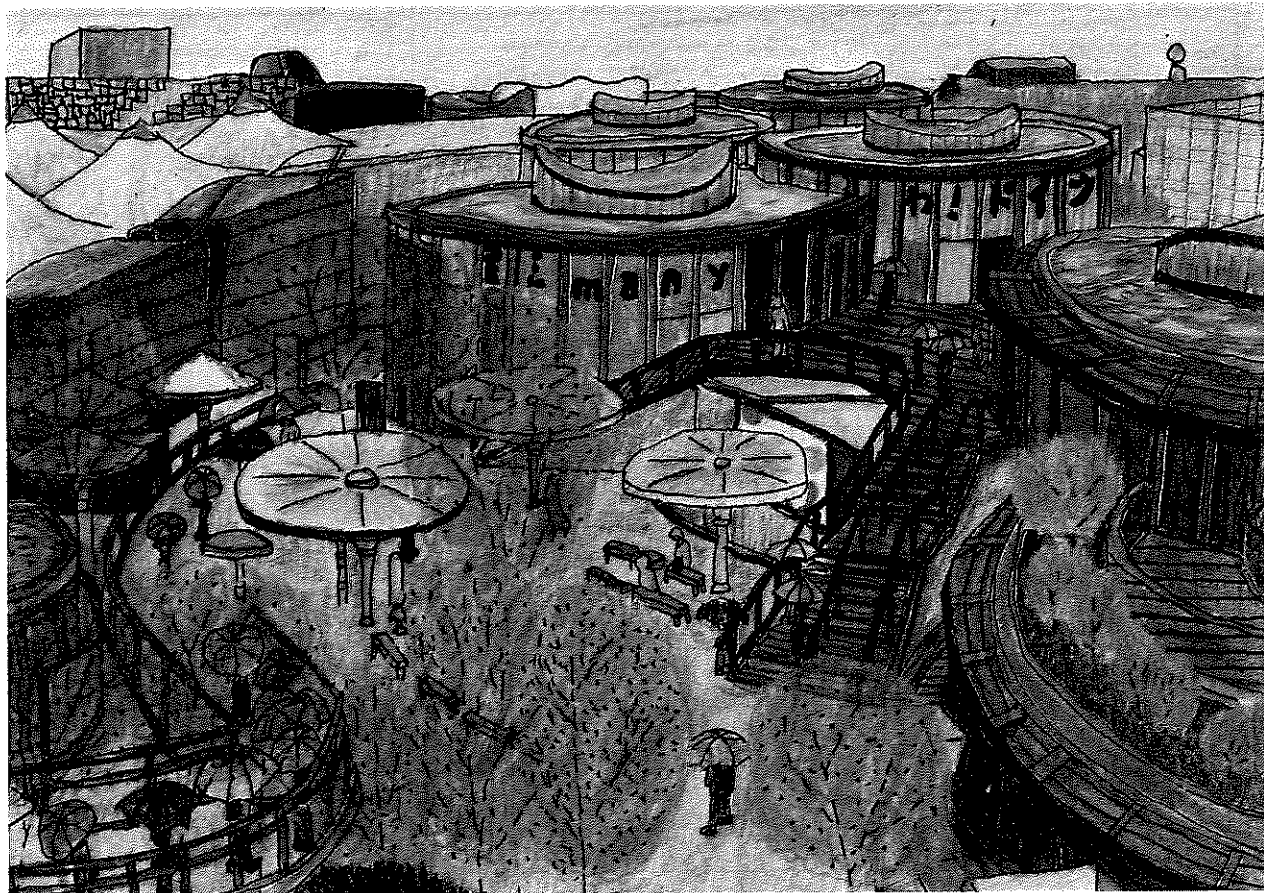
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2026

10



酉月



こんにちは。ワークランドの小林です。
毎度言っていますが早いです！今年も
終わりですよ！

今年は物価高騰により二回も値上げを
行いました。

一度目は全体的な値上げ、その後は使
っている素材が上がる度に細々と値上
げをする…。そんな感じでやってきま
したが、そろそろ値上げも限界です。
パンの大きさは変えない様にしていま
したが、それも視野に入れなければい
けないかな？と考える事もあります。
国産に拘るのか？海外産も取り入れて
みるのか？悩みは尽きない一年でした。
来年は物価が少しでも落ち着くことを
願います。(切実に……)

そして、今年もやりますシュトーレ
ンとアーモンドブロット、クリスマス
クッキー！

物価高騰でまたもや値上がりして大変
申し訳ございませんが、販売先で見か
けましたらご協力のほどよろしくお願
いいたします！

本年も大変皆様にお世話になりました。
来年もいい年でありますように願いつ
つ！

ワークランドスタッフ一同お礼申し上
げます……！ペコリ

そよかぜの家 はあとや・陶器市

12月15日(月)

箕面ライフプラザアトリウム

11:00 ~ 15:00

みんな
きてね



「そよかぜの家」オリジナル 2026年カレンダーご注文書



フリガナ	
お名前	
ご住所	〒
お電話	

■ カレンダーご希望記入欄 ¥880/本 (※送料別途頂きます。5 本以上送料無料)

2026 年そよかぜの家オリジナルカレンダー	本
------------------------	---

合計金額
円

お支払方法：商品と一緒に同包されている郵便振り込み用紙にご記入の上、お支払下さい。

ご注文は…

特定非営利活動法人そよかぜ 〒562-0043 大阪府箕面市桜井 3-8-2-103
そよかぜの家

URL : <http://nposoyokaze.org/>

上記注文書をファックス

072-722-4876



9 : 00 ~ 18 : 00 の間でお電話ください。

072-722-6161



Email :

minoh-soyokaze@song.ocn.ne.jp



メールでご注文の際は件名 (表題) を

件名(U) オリジナルカレンダー注文

にて、お送りください。

編集後記に変えて

寒い、寒い。やっとこさ、暑くなくなったと思ったら、寒くなって一年のうちよい季節である秋がどっかへ飛んでいってしまったようで、なんだかとても怖いです。

朝晩が、こんなに寒くて、着こんできても、日中は暖かかったりして…。昨日なんかは、外に出るとばかばかで暑いくらいでした。(ちなみに、昨日は11月16日日曜日でした。)

朝晩と日中の寒暖差が大きいと紅葉が進むと聞いたことがあります。ふと、山を見ると、その通りで、きれいな赤や、黄色、それに緑と色とりどりで自然の美しさに感動します。

♪秋の夕日に、てるやまもみじ。濃いも薄いも、数ある中で。♪

♪真っ赤だな、真っ赤だな、つたの葉っぱも真っ赤だな、もみじの葉っぱも、真っ赤だな♪

なんて、口ずさみたくなるような…。でも、今は11月。11月の紅葉なんて、ちょっと遅くないのかな？ここ、最近、毎年毎年感じていることです。もう少し昔は、10月…。いやいや、9月の頃から秋の気配を感じていませんか？秋もこんなふうで、そおえば、春も短くなっているような…。？自然がちょっとずつ、変な感じです。なんどもなんども、「そよかぜ通信」で書いていると思います。自然が、壊れていっているようで恐いです。「壊れていっているよう」ではなくて「壊れている」ですね。それも、人間が自然を壊しているように感じているのは私だけでしょうか？

今の地球環境を改善するために私に何ができるのか？私にできることはちょっとのことしかないかもしれないですが…。そのちょっとが、集まって、いっぱい、いっぱい集まったら、ちょっとじゃあなくりますよね。

そうやって、1人だけのちょっとを集めて、いっぱい何かにしていきたい。あっ！そうか、そうゆうことか…。良いことも、悪いことも、同じようにそうなるのか…。一人ぼっちのちっちゃな力がいっぱい集まったら大きな力になる。なんか、恐い!!恐ろしいことです。例えば、戦争は、人殺しだ！絶対にやってはいけない。って思ってる。人殺しは、してはいけない。みんな知っていることです。それが、戦争になったら、(人殺しは戦争なのになんで、戦争が起きるのか、謎なのですが…。)人殺しも、まかり通ってしまう。

かつて、正義の戦争だと言って、国中の大多数の人たちが、戦争に賛成して、参加？して、とても、とってもひどいことになって、国中の人たちが悲しんで、反省して、後悔して…。平和な世界を目指して、平和な国ができたのです。あることを正義だと言い張って、それ以外は許せない!!正義を守るんだ！とちっちゃな声から始まって、ちっちゃな声を集めて大きな力に変えて、悲惨な戦争になっていったのです。「ひっくり返らない正義」を見つけない!!それを大切にしていきたい！ドラマあんぱんで言っていた切実な思い。大切なことです。悪いことのためにその力が使われてはいけない。良いこと、悪いこと、境界線がよくわからない…。だけど、他のものの命を奪うことは、何が何でも悪です。そういうことは絶対にダメ。きちんと見極める力だけはつけておかないといけない。おかしいな？って思うことはちっちゃな声でも、「それって、おかしいよお」って言えるようになりたい。そんな私でいたいのです。

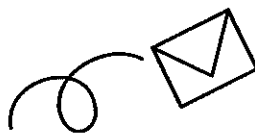
他の人と自分を比べて、できないことを数えている私がいいます。人と比べてどうこう思うのは愚かしいし、いやな自分になります。人を妬んだり、競争しなくてはいいなくなってしまいます。(みんなではないと思いますが、私はそういうところがあります。我慢できたことではありません。)勝ち負けの気持ちですが、恨みつらみに変わっていくことだってあるかも…です。そのことがつづいて、よくないことにつながっていくということもあるかもです。自分ができることをその時々で、精一杯してればいいじゃない！このことはできないかもしれないけれど、このことは一生懸命にやるよ。ってことが大切だと思うのです。

これまで私が活動してきて、色んな人に出会い、教えてもらった大切なこと、よいことだなあって思った大切なことを大事に大事にして実行していきたいです。

へなちょこで、弱虫の私は、すぐにへなへなになってしまうのですが、そんな情けない私ですが、これまで出会った仲間たちとこれから出会うであろう人たちに力をもらってすすんでいきたいです。これからもどうぞよろしくお願いします。

2025年11月17日 そよかぜの家 三枝有紀

そよかぜ通信について、ご意見・ご希望・ご感想など
ございましたら、お気軽にお知らせください。



minoh-soyokaze@song.ocn.ne.jp

発行人

一九九一年九月三日第三種郵便物承認毎月(1・2・3・5・6・8の日)発行
関西障害者定刊行物協会 千五四三〇〇一五 大阪市天王寺区真田山町二二東興ビル 四階

編集人 特定非営利活動法人そよかぜ 理事長 山口進 障害者の働くハウス・ワークランド 代表 山口進
連絡先 〒五六二〇〇四三 箕面市桜井3丁目8番2号 特定非営利活動法人そよかぜ TEL(072) 七二二一八二六 FAX(072) 七二二一四八七六
振込先 郵便振替 〇〇九八〇〇〇一三二八三三三 特定非営利活動法人そよかぜ 定価一〇円